



株式会社シーアイエスの環境保全への取組み

CIS CORPORATION 環境報告書2003

<http://www.ciscorp.co.jp/>



株式会社シーアイエスの環境保全への取組み

環境目標

環境保全活動の目標設定にあたっては、環境方針を基にそれぞれの事業活動で発生する環境負荷を把握して環境影響を評価し、環境負荷を低減するため中長期的に目指す目的および単年度における各部署ごとの目標を設定しました。

2003年度の取組みと実績

項目	：目標達成 ：80%以上達成 ×：80未満達成		2000年度基準で目標値設定		状況
	取り組み内容	2003年度目標		2002年度実績	
廃棄物の排出量の低減	産業用廃棄物の削減	8%削減	5.2%減変更	64%削減	
	一般用廃棄物の削減	2001下実績	2.0%減	5.5%	61%削減
地球温暖化の防止	自動車の運行制限	8%削減	5.0%減変更	65%削減	
	ハイドロフルオロカーボンの使用削減	7%削減	9.0%変更	90%削減	
紙の使用量の削減	紙の削減(電子媒体化の推進)	15%削減	30%減変更(購入ベース)	3.0%削減	
紙ごみのリサイクル化	紙ごみのリサイクル	使用用紙のリサイクル率	100%	100%リサイクル	
グリーン調達	リサイクル品の購入	事務用品のリサイクル購入	80%	80%購入	
環境関連物質管理体制	環境関連物質管理規定の設定	規定類の制定、購入先の展開		作成、グリーンパートナー取得	
	部品の有害物質調査	使用禁止物質のデータ整備		使用禁止物質データベース化	
	鉛フリー化推進	機種限定実施		機種限定顧客評価中	
消費エネルギーの節減	使用電力の節電	7%削減	5.0%変更	4.7%削減	
製品のダウンサイジング	部品点数及び消費電流の削減	FAモデル展開、監視モデル展開		FA2タイプ、監視1タイプ	
	製品の統合化	2002年度追加	80モデル	2003年度追加	20モデル
個人レベルの環境活動	居住地域の市町村における環境調査と活動	居住地域の市町村における環境調査と活動		調査済み、ノーカーデー実施	
4Sの推進	4S推進評価	環境パトロール実施		6回/年実施	



株式会社シーアイエスの環境保全への取組み

2004年度主な取組

2003年度の活動結果や社会動向に基づき、重点取組を決定しました。

1. 環境関連物質管理体制の推進。
2. 鉛フリー化推進の一貫として機種限定で実施。
3. 製品のダウンサイジング:環境負荷軽減製品の設計。
4. 社内、社外の提出書類を電子印鑑使用で電子媒体化の推進。

2004年度の取組み計画

データは、2003年度実績値を基準としています。

項目	取組み内容	2004年度目標
グリーン調達 (環境関連物質管理体制)	鉛フリー化(実装～組立工程まで)	限定機種対象で実施
	鉛使用部品の削減・廃止	鉛フリー部品調査
	環境関連物質の調査	危険物質調査 環境関連物質調査
	購入文房具のエコ化	事務用品のエコ化90%
廃棄物の排出量の低減	産業用廃棄物の削減	5%削減
	一般用廃棄物の削減	8%削減
大気放出の削減	自動車の運行制限	6%削減
	ハイドロフルオロカーボンの使用削減	6%削減
紙の使用量の削減	紙の削減(電子媒体化の推進)	7%削減
紙ごみのリサイクル化	紙ごみのリサイクル	使用用紙のリサイクル率100%
消費エネルギーの節減	使用電力の節電	5%削減
製品のダウンサイジング	軽量・弱電・小型化	FAモデル展開、監視モデル展開
	環境負荷軽減製品の設計	FAモデル展開、監視モデル展開
製品の統合化	共通設計の推進	Gシリーズ、8X50シリーズ共通化
	旧モデル販売の中止	30モデル削減
	工程品質の改善	工程品質2%
4Sの推進	4S推進評価	環境パトロール実施